

- 垂井町社会福祉協議会法人化50周年
記念座談会②(P2～3)
- 施設会員紹介Vol.8
グループホーム垂井だいわ福寿の杜さん(P6)
- 社会福祉法人等連絡会
情報交換会・交流会(P7)



▲ 赤い羽根共同募金の街頭募金の様子(P4)



赤い羽根共同募金
募金箱設置場所
(令和7年11月30日まで)
役場 文化会館
タライピアセンター 福祉会館

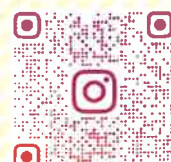
※歳末たすけあい募金の募金箱に関しましては
令和7年12月1日以降に設置いたします。



▲ 施設会員インタビューの様子(P6)



▲ 社会福祉法人等連絡会 情報交換会・交流会の様子(P7)



垂井町社会福祉協議会法人化50周年記念座談会②



【日時】令和7年8月4日(月) 13時30分～15時
【会場】垂井町福祉会館 介護学習室

垂井町社会福祉協議会法人化50周年を記念し、日頃より垂井町内で地域福祉推進にご尽力いただいている方々にお集まりいただき、座談会を開催いたしました。垂井町社協のこれまでの歩みを振り返るとともに、これからの福祉のまちづくりに関する思いや、今後の垂井町社協の役割や期待することなどをお話いただきました。

前号からの続きになります



富田 皆様には様々な形で地域福祉推進に貢献していただいておりますが、ご自身の活動を振り返って実を結んだことや、うまくいかなかったことなどを聞かせていただきたいと思います。



川瀬 茂治 様

川瀬 民生委員は、地域の身近な相談役として各家庭に訪問し、相談や援助活動を行っています。その中で気をつけていることは、「秘密は必ず守りますよ」「人に言いふらしたりしないので安心してください」とお伝えし、常に誠実に向き合うことです。信頼関係の構築に努め、訪問を続けていくことで、「困っていないよ」「もう来ていただきたくない」とおっしゃっていた方が、少しずつ心を開いてくださることもあります。また、日頃から情報を得るといふことも意識しています。地道な活動ですが、やりがいがあると感じています。



渡邊 直文 様

渡邊 福祉推進員として、見守りが必要な方のお宅に月6～7軒ほど訪問しております。福祉推進員だけで訪問していた最初の頃はとても苦労しました。「どんな権限があつて家に来るんだ」とか「個人情報だからここから先はダメだ」と言われ、なかなか話を聞いてもらえませんでした。

そこで、民生委員さんとチームを組んで訪問することを思いつき試してみましたが、徐々に受け入れていただけられるようになりました。

昨今、高齢化や核家族化が進む中で、民生委員さんや社協さんの世話になる手前の方が増えてきています。日中1人で誰とも喋らずどこへも行かない。元氣だけがそういう方が増えていると感じます。

弱られた方をどうするかの前に、1人でいる方をどうするかを考え、誰かが誰かを見守るといつながりを持てる地域にしていきたいです。

お隣さんがお隣さんに声をかけお互いの目を見る。つながりは日頃の生活から生まれるものです。

垂井町に住んだらいろんな方が声をかけてくれ、ある程度の年齢を迎えても仲良く住めるような優しい町にしていきたいです。



秋田 義彦 様

秋田 合併・統合が増えている中で、社協も広域化していくことが考えられますよね。私は日本福音ルーテル大垣教会の会員ですが、合併・統合により牧師が1人で2つの教会を受け持つケースもあります。

どの分野においても、合併・統合が続くと細かいことは見られなくなっていくのではないかと危惧しています。

また、福祉関係の人材不足が顕著な点も課題であると感じています。福祉の仕事はたくさんあるのに働く人が入ってこない。給与が少ないことが1つ原因であると思います。私は20代から障がい福祉施設に勤め、今66歳ですが、日々の生活は出来ました。やりがいはあるけれど割と人気がないようですね。A-が出てきてどんどん変わっていくことも今後あるでしょうし、現状混沌とした気持ちです。



谷口 敏子 様

谷口 秋田さんがおっしゃられたように、やはり福祉関係の給与は他の企業と比べて少ないと思います。福祉の仕事、特に施設関係で働きたいという方が少なく、人手不足で海外の働き手を頼りにした施設運営も増えてきています。利用者さんは多いのですが、職員の数が全然足りていない。そういった面でも施設運営は今後さらに厳しくなっていくのではないかと感じています。

団塊の世代が後期高齢者になり、介護の需要はますます増えていきます。どうやって支援をしていくのか、自分は受ける側になるのですが、心配であり、悩ましいなと痛感しております。

[3] 第151号 社協だより

富田 ありがとうございます。今課題のところまで話が進みましたが、現在不破高校のお2人は3年生ということで、将来のことを考えていらつしやると思っています。福祉の仕事に魅力を感じますか？



根本 大悟 様

根本 身内が施設関係で働いていますが、夜勤などもあり大変そうだなと感じています。ネガティブなニュースも見ますので、表では高齢者に寄り添っている感じがしますが、裏ではわからないなど。そこは正直何とも言えません。



山田 蒼矢 様

山田 中学生のとき介護士に魅力を感じて、介護施設に訪問した経験があります。しかし、職員の数が少なく、職員1人あたりの仕事の負担が大きい為、それが理由で退職してしまいう方が多いと聞きました。とても大変なお仕事だなと感じています。

富田 今お2人がおつしやられたとおり、そこが社会の問題であり、大きな課題だと思っています。

不破高校では、福祉的な活動に様々な形で取り組まれているかと思えます。そついった活動を通して良かったなと感じられたことを教えてください。

山田 保育園交流をしたときの話ですが、私には弟と妹がいますので、子どもたちと遊ぶことには慣れているつもりでした。しかし、いざ保育園に行くとき最初は話すこともできず、なかなか交流ができませんでした。少しずつ、お話ししたり、外で遊ぶ中で距離が縮まり「次これやりたい」「次これ読んで」と懐いてくれて嬉しかったです。保育園交流して良かったなと思いました。

根本 不破高校では2カ月に1回、垂井駅周辺で清掃活動をしています。垂井駅周辺は人が多いエリアの1つなので、不破高校では運動部や生徒会が集まりゴミを回収しています。ゴミを取っていくとだんだんきれいになり、自分の心もきれいになっていく気がします。達成感も得ることができる活動で、いつもやって良かったなと感じています。

富田 ありがとうございます。若い世代の方が福祉的な活動をやって良かったと感じておられるというのは、非常に嬉しいことです。

現在、福祉の仕事に従事している増田さんはどうですか？

増田 やりがいを感じています。以前、私は夜勤の職場で働いていたこともあり、介護の大変さを理解しているつもりです。それをそのまま若い世代に任せていくことに限界があるのではないかと正直思っています。

福祉とひとくくりにしても仕事内容は幅広く、それぞれにやりがいはあると思います。難しい面もあると思います。

局長 会長さんでしょうか？皆さんのお話を聞かれて、社協自身も直面している課題でもあるかと思えます。

会長 現在社協は難しい状況に置かれています。新型コロナウイルスの影響で地域の行事やサロンが全部中止になりました。孤立・孤独が非常に広まり、人のつながりが希薄になってしまいました。

また、先ほどお話のあった人手不足の課題にも直面しております。ヘルパーの高齢化や離職などから、現在、訪問介護事業所を休止しており、再開の見込みが立っていない状況です。他の事業所につきましても、なかなか職員が定着しないというところで苦しんでいます。

社協は、住民主体で地域福祉を推進する団体であり、地域の人々と協働し共に生きる豊かな地域社会、誰もが安心して暮らせる社会を築くことを使命としています。そのためには、福祉教育が非常に重要です。「地域福祉は福祉教育に始まり、福祉教育に終わる」という言葉があるように、福祉への関心が薄い人々にも学びや気づきを届け、意識の変化を促す必要があります。子どもから高齢者まで、世代を超えた継続的な学びが必要だと思います。

不破高校の生徒さんが紹介されたボランティア活動などをとおして、地域への愛着を育むことが、将来の地域づくりにつながっていくと信じています。



次号に続きます

第40回 垂井町社会福祉大会

同時開催 障がい児・者ふれあい事業 第9回たるいふれあいのつどい

開催日・会場 **11/15(土)** 垂井町文化会館

第1部 10:00～12:00 小ホール

福祉事業所製品販売・事業所紹介展示

講演会：「障がいの有無に関わらず

安心して過ごせる地域を目指して」

講師：NPOひまわりの花 理事長 中野 たみ子氏

第2部 13:30～16:30 大ホール

(受付12:30 開場13:00 自由席※一部指定あり)

式典・福祉功労者表彰

垂井町社会福祉協議会法人化50周年記念メッセージ

福祉関係者紹介・未来へのメッセージ動画上映

手話コーラス

記念講演「注文をまちがえる料理店のこれまでとこれから」

講師：株式会社小国士朗事務所 代表取締役 小国 士朗氏



おまけ企画①

13:30～16:30 ホワイエにて
“るいちゃんと写真を撮ろう”
当日るいちゃんのパネルを展示して
フォトスポットを作ります。

おまけ企画②

大ホールイベント終了後
“手作り防災グッズプレゼント”
垂井町社会福祉法人等連絡会の皆さん
が作成した防災グッズを先着50名様
にお配りします。



垂井町社会福祉協議会
 Mascotキャラクター
るいちゃん

**入場無料
申込不要**

【お問い合わせ】
垂井町社会福祉協議会
☎(0584) 23-3335

赤い羽根共同募金 街頭募金

令和7年10月1日(水)、JR垂井駅とマックスバリュ垂井店様で街頭募金を実施いたしました。
ご協力いただいた皆様ありがとうございました。



インスタも
見てね♪



日本赤十字社 会費募集にご協力ありがとうございました

募集実績 **3,491,000円** (令和7年10月1日現在)



皆さまのご協力により、多くの会費を募ることができました。

皆さまからのあたたかい会費と寄付金は社資として、災害等救援活動など日本赤十字社の人道的活動に生かされます。



◆ ご協力ありがとうございました ◆ (順不同・敬称略)

法人指定寄附金

ユニチカ(株)垂井事業所

特定医療法人博愛会

ナブテスコ(株)岐阜工場

(株)伊吹LIXIL製作所

クラレプラスチック(株)伊吹工場

西美濃農業協同組合垂井支店

医療法人不破ノ関病院

法人寄附金

大垣共立銀行垂井支店

会費・協年会費

町内各自治会を通じてご賛同いただいた世帯の皆様



赤い羽根共同募金

～皆さまのご協力をお願いします～



今年も10月1日から12月31日まで赤い羽根共同募金運動が展開されています。

自治会を通じてご協力いただいている戸別募金のほか、職域募金、法人募金、募金箱でのご協力など、皆さまからのあたたかいご協力をよろしくお願いいたします。

皆さまからお寄せいただくあたたかい募金は、岐阜県共同募金会を通じて、社会福祉施設、社会福祉団体、住民参加福祉サービス団体、地域福祉活動などへの配分にさせていただきます。皆さまのあたたかいご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

募金箱設置場所

役場 文化会館 タルイピアセンター 福祉会館

歳末たすけあい募金

新たな年を迎える時期に、支援を必要としている人々が安心して暮らすことができるよう実施している募金です。



赤い羽根募金

さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む、事業者や団体等を支援している募金です。

地域を支える社協の仲間

施設会員さんご紹介
Vol.8

グループホーム 垂井だいわ福寿の杜さん

垂井町社会福祉協議会の施設会員をご紹介します。
第8回目は、「グループホーム垂井だいわ福寿の杜」さんです。インタビューを行い、経営理念や施設の特色、地域との関わりについて伺いました。



◆ 経営理念 五つの理念

- 1、お互い手と手の温もりで支えあいましょう。
- 2、笑顔とやさしい眼差しで、楽しい毎日にしましょう。
- 3、根気よく明るい声を掛け合いましょう。
- 4、ご近所さんと仲良しになりましょう。
- 5、住んで良かったと思えるホームにしましょう。



▲インタビュー中の様子

▶グループホーム垂井だいわ玄関

◆ 地域との関わり

- ・近隣を散歩することで畑を行っている方や散歩をしている方に積極的に声をかけ、交流を行っていらっしゃいます。
- ・地域の方に施設の避難訓練に参加していただいたり、地域の文化祭に参加したりする等、地域の方々との交流を大切にしているとのことです。また、近隣の小学校の運動会にも参加し、来賓ではなく競技に参加する予定をされているとのことです。



▲利用者様の作品

◆ 特色

現在、18名の利用者様がおられ、皆さん、ご自身で歩いて生活していらっしゃいます。歩行運動として1日2回、午前と午後に施設内を15周、足の悪い方は5周を職員の付き添いのもと歩かれるとのことです。

コロナ禍には思うように出かけることが出来なかったため地域のお店に依頼して仕出し弁当を頼むことで利用者様に楽しんでいただけていました。毎月、イベントを企画し、最近では利用者様のご家族も一緒に外出できるイベントも企画し「なばなの里」に出掛けました。ご家族様や利用者様からも好評でした。

利用者様個人の会報を作りご家族様に郵送することで、「利用者様の様子が分かる」とご家族様から喜ばれているとのことです。

1人1人を大切にされており、それが利用者様、ご家族様の安心感に繋がっているようです。

社会福祉法人等連絡会 情報交換会・交流会

令和7年9月5日(金)、垂井町社会福祉法人等連絡会の情報交換会・交流会を開催いたしました。

会場として使わせていただいた『コネクトベース垂井』について、フィノール株式会社の皆越慎吾様に説明していただいた後、グループに分かれて“えんたくん”を使った情報交換を行いました。机を並べた普通の会議とは異なり、少人数で話がしやすい和やかな雰囲気、参加者の皆様同士で情報交換されていました。それぞれの法人・事業所等で抱えている課題や困りごと等について今回共有したことを次のステップにつなげて、今後も垂井町社会福祉法人等連絡会の皆様で活動していく予定です。垂井町の福祉の横のつながりを広げていけるように、本会も取り組んでまいります。



インスタ更新中



“えんたくん”とは？

丸いダンボールの板で、参加者が円座になりひざの上に置いて使うコミュニケーションツールです。ダンボールを支えるために物理的・心理的な距離が縮まり、参加者間の協力や一体感が生まれ、対話の質を高めます。一般的な大人数の会議とは異なり、雰囲気や活気のある場が作られることが期待されます。



在宅介護者のつどい ~オータムコンサート~

令和7年9月10日(水)、垂井町文化会館小ホールにて『在宅介護者のつどい~オータムコンサート~』を開催いたしました。今回は、TSS~ウインドアンサンブル垂井様をお迎えし、音楽で秋を感じていただく機会といたしました。

懐かしの人気デュオのメドレーで会場は一気に盛り上がり、昭和の歌姫の名曲に参加者の皆様の心が動かされる様子が見受けられました。演者の皆様との距離が近く、より心に響く演奏に、参加された方からは「心豊かな時間を過ごせました。」、「リフレッシュできました。」、「家族にもきかせたいです。」等の感想をいただきました。

アンコールにもお応えいただき、ボリューム満点のコンサートとなりました。TSS~ウインドアンサンブル垂井の皆様、ありがとうございました。



在宅介護者のつどい

参加費無料

次回予定/施設のお金事情

日時：12月2日(火)
午前10時~11時30分

場所：垂井町福祉会館

参加方法：お電話等でお申し込みください。

☎0584-23-3335

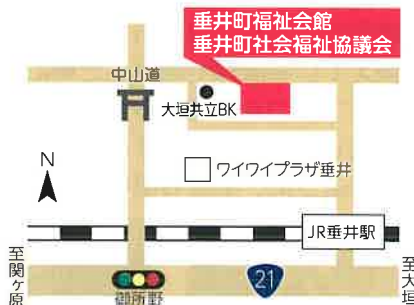
各事業は、感染症対策のため、中止となる場合があります。最新情報は、ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

心配ごと相談日のご案内

場 所／垂井町福祉会館 2階相談室 (垂井町1305番地の2)
時 間／各回とも 13:00～16:00
その他／ご相談は無料です。
法律相談をご希望の場合は、必ずご予約ください。

◆ お問い合わせ・ご予約先
垂井町社会福祉協議会
☎(0584)23-3335

	心配ごと相談	法律相談	結婚相談
11月	5日(水) 19日(水)	27日(木)	22日(土)
12月	3日(水) 17日(水)	25日(木)	20日(土)
1月	7日(水) 21日(水)	22日(木)	24日(土)



あたたかい善意のご寄付ありがとうございました <順不同>

- 岐阜県理容生活衛生同業組合 不破支部 様 …… タオル37枚
- (株)やおせい燃料 様 …… 21,000円



おもちゃ病院たるい診療日

壊れたおもちゃをお持ちください。
おもちゃドクターが修理します。

※修理費は無料ですが、部品代など実費をいただく場合がございます。
※テレビゲーム機など承れないおもちゃもございますのでご了承ください。

診療日時／ **11月22日(土)**
12月20日(土)
1月24日(土)



※各日とも、10:00～12:00

場 所／垂井町福祉会館 介護学習室
お問い合わせ先／垂井町社会福祉協議会
☎(0584) 23-3335

編集後記

垂井町社会福祉協議会は法人化50周年を迎えましたが、50年前(昭和50年)は山陽新幹線の岡山～博多間開業や、日本人女性が世界初のエベレスト登頂に成功した年だそうです。私はその頃6歳で、それまで住んでいた都会から田園部へ引っ越し、自然の中で遊ぶという事に目覚めた頃でした。田んぼでレンゲを摘んだり、茶畑でかくれんぼをしたり、池でおたまじゃくしを捕まえたり、子どもが遊べる場所は無限にありました。垂井町とご縁があり、この自然豊かな場所で過ごせることに日々感謝しています。

(M.N)

